

## 夏の風物詩「盛岡さんさ踊り」

”3年ぶり”に8月1日～4日までの4日間、盛岡市中央通をメイン会場として”魅せる祭り”と“参加する祭り”のコラボレーションが展開されました。

### 【盛岡さんさ踊りの由来】

藩政時代より踊り継がれてきた“さんさ踊り”の起源は、「三ツ石伝説」に由来しています。

その昔、南部盛岡城跡に羅刹（らせつ）という鬼が現れ、悪さをして暴れておりました。困り果てた里人たちは、三ツ石神社の神様に鬼の退治を祈願しました。

その願いを聞き入れた神様は鬼をとらえ、二度と悪さをしないよう誓いの証として、境内の大きな三ツ石に鬼の手形を押させました（岩に手形⇒これが“岩手県”の由来と言われています）。

鬼の退散を喜んだ里人たちが、三ツ石のまわりを「さんささんさ」と踊ったのが“さんさ踊り”の始まりと言われています。

ギネス世界記録にも  
認定されたさんさ  
太鼓の大パレード



通常は、一般の方も参  
加できる輪踊り（ここ  
にもコロナの影響



夏のお祭りも終わり、朝晩は気温が下がり過ごしやすい季節となっています